

Bluetooth Speaker

SP-S10BT



付属品

マイクロUSB充電ケーブル×1、ストラップ×1
取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されております。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への危害(負傷・障害・死亡)、財産への損害(故障・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本来の用途以外、本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

警告・注意

- 本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破壊等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- 自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には絶対に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- ローソクや焚き火など、火の側で本製品を使用しないでください。火災の原因となります。
- 直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・充電・保管・放置しないでください。変形や故障の原因となります。
- 本製品の分解・改造・修理を行わないでください。
- 小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導している状態で行ってください。
- 耳を刺激するような大音量で長時間使用されますと聴力に悪影響を及ぼすことがありますので、適切な音量でご使用されるようご注意ください。
- はじめから音量をあげすぎないようにご注意ください。
- 落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本製品は完全防水仕様ではありません。水中に浸さないでください。
- お風呂やサウナ、プールなどでは使わないでください。
- 海水に当てないでください。
- 付属のマイクロUSB充電ケーブルは、防滴仕様ではありません。
- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電氣的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のこもる場所。ホコリの多い場所。
- お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学雑巾は使用しないでください。
- 本製品まわりの空気の流れに影響を与える厚みのあるカーペット、寝具、または家具から離してください。これらのものが近くにあると本製品から放出された熱がこもる恐れがあります。また、本製品を使っている間は低温火傷を防止するために皮膚が本製品表面に触れたままにならないように注意してください。
- 本製品の端子や通風孔に異物を入れないでください。端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。
- 対応仕様のmicroSDカードでも、すべてのmicroSDカードでの動作を保証するものではありません。
- 本製品は2.4GHz帯を使用する電波式のワイヤレススピーカーです。万が一、航空機内で使用される場合は、ご搭乗になられる航空会社にご確認ください。
- ペースメーカーなどの医療機器医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。
- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、携帯電話やパソコンなどと無線通信使用が可能です。接続先の機器によって設定方法や注意事項が異なります。
- 過熱の原因になりますので布団や、枕などの寝具で覆われている状態で使用しないでください。
- 充電が完了した状態のまま放置しないでください。
- 一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。

バッテリー取り扱い上の注意

本製品内蔵のリチウムイオンポリマーバッテリーの取り扱いには、必ず本書に記載の方法・条件で行ってください。誤った方法で使用した場合の本製品やミュージックプレイヤー及び携帯電話、スマートフォン、接続した機器の破損・損傷・故障や事故・損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、交換はできません。

- 絶対に本製品を分解してバッテリーを取り出したり、改造をしたりしないでください。万一本製品を分解した場合は、絶対に本製品を使用しないでください。また、バッテリーを取り出した場合には、本製品、他の用途を問わず、絶対にそのバッテリーを使用しないでください。
- 本製品を火気にさらしたり、水や海水に浸さないでください。
- 本製品を電磁調理器(IH調理器)の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 本製品の外傷、変形が著しい場合は使用しないでください。
- 本製品の使用・充電・保管時に、異臭や発熱・変色・変形等の異常を感じた場合には、直ちに使用・充電をやめてください。
- 付属のマイクロUSB充電ケーブル以外で充電しないでください。

防滴性能について

本製品は防滴仕様ですが、汗の付着や水濡れなど、取り扱い状況、環境によって故障の原因となります。下記注意事項をお読みになり正しくお使いください。

- ・本製品に充電を行う際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。
- ・使用する際は、保護カバーをしっかりと開けてあることを確認してください。
- ・充電コネクター、AUX端子、microSDカードスロットに飲み物や水を含む液体、ほこり・皮脂・汗が付着すると故障の原因になります。保護カバーに異物など挟んでいないことを確認して、しっかり開めてください。
- ・本製品上部のスピーカー一部の穴に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。乾いた布やタオルなどの上にスピーカー部を下にして本製品を置いて、スピーカー内部にたまった水を出し、そのままの状態で常温で放置し乾燥させてください。
- ・故意に水をかけたり、水浸させないでください。
- ・本製品を水で洗わないでください。
- ・真水、水道水、汗以外の液体は、防滴対象外です。
- ・使用後は、乾いた布で水分をしっかりと拭き取り、乾いた場所で本製品を保管してください。
- ・ドライヤーなどを使用して乾かしたり、ヒーターの前に置いて乾かしたりしないでください。
- ・使用後は、各端子、保護カバー周辺に水滴が残っていないか確認してください。

Bluetooth機器について

本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備) によって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行うと法律に罰せられる場合があります。

- 本製品に添付または印字されている証明番号をはがすこと
- 本製品を分解、または、改造すること

周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz～2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

本製品の使用上の注意事項

本製品の周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下〈他の無線局〉)と略す)が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。
- 2.本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。

2.4 F H 1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。
変調方式として、FH-SS変調方式を採用し、
与干渉距離は10mです。

＊一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。＊本書の文中では™、®、および©マークを表示しておりません。＊本書で使用されているイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。＊本書の著作権はラディウス株式会社に属します。当社に許可なく本書の一部、もしくは全部を複写、複製、改変、もしくは転載することを禁じます。＊本書に記載されている内容に従わないことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も負いません。＊本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがある場合は、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは当社サポートセンターまでお問い合わせください。＊本書の内容は改良のため予告なく変更することがあります。＊本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。＊Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、ラディウス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。＊microSDロゴはSD-3C、LLCの商標です。＊iPhone、iPod、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。商標「iPhone」はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。＊「WALKMAN」、「ウォークマン」およびそのロゴはソニー株式会社の日本国およびほかの国における登録商標、商標です。

製品仕様

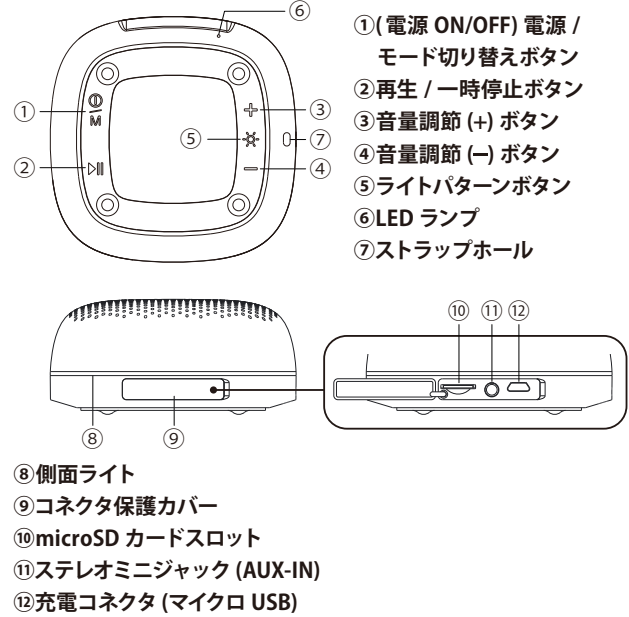
【通信方式】	Bluetooth標準規格 Ver5.0
【出力】	Bluetooth標準規格 Power Class 2
【通信距離】	見通し距離 約10m ※通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
【対応Bluetoothプロファイル】	A2DP,AVRCP
【コンテンツ保護方式】	SCMS-T
【対応コーデック】	SBC
【対応FM周波数帯域】	76MHz～108MHz
【対応microSDカード】	microSD,microSDHC,microSDXC ※FAT32/exFAT 4GB～128GB
【対応ファイル】	MP3,WAV ※microSD使用時
【電池持続時間】	連続再生時間：最大9時間
【充電時間】	約3時間30分
【質量】	約150g
○スピーカー部分	
【スピーカーサイズ】	φ61.5mm
【アンプ部最大出力】	5W
【再生周波数帯域】	90Hz～20,000Hz
【インピーダンス】	4Ω

対応機種

Bluetooth対応の機器

(iPhone、iPod touch、WALKMAN[®]、スマートフォン、携帯電話、パソコン、タブレット、各種ミュージックプレーヤー等)
※各プロファイルが対応していること。

各部の名称



- - - ライトパターンボタンについて

本製品は起動中、側面ライトが光ります。その際、ライトパターンボタンを押すことで、光り方、色を変えることができます。

ボタンで側面ライトの光り方と色を変更できます。

消光 ➡ 7色低速 ➡ 7色中速 ➡ 7色高速 ➡ Pink/White ➡ Blue

Cyan ◀ Violet/Pink ◀ Orange/Yellow ◀ Green ◀ Red ◀

充電する

はじめて本製品を使用する場合は、製品本体を充電してください。

濡れた状態で充電しないでください。
濡れた状態で充電すると故障の原因になります。
必ず乾いた布でふき、乾燥した状態で充電してください。

① 本製品にマイクロUSB充電ケーブルを接続する

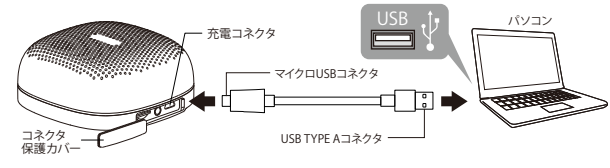
製品本体のコネクタ保護カバーを開け、付属のマイクロUSB充電ケーブルを充電コネクタに接続します。

② パソコンにマイクロUSB充電ケーブルを接続する

付属のマイクロUSB充電ケーブルのUSB TYPEAコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。
充電中はLEDランプが赤に点灯します。

③ 赤色LEDランプが消灯したら充電完了。

充電が完了したら、防水性能を保持するためコネクタ保護カバーをしっかりと閉じてください。
充電時間は約3時間※充電時間は接続するUSBポートの出力によって異なります。
※満充電時は、充電ケーブルを抜き差ししても赤色LEDが点灯することはありません。



※充電にUSB ACアダプターをご使用の場合には、別売のRK-ADA02をご使用ください。

充電には付属のマイクロUSB充電ケーブルを使用してください。

長期間使用しない場合はバッテリーの自己放電による劣化を防ぐため数月に一度を目安に充電してください。

本製品は充電中でもご使用頂けますが、バッテリー残量が無い場合、起動可能になるまでしばらく充電が必要になる場合があります。

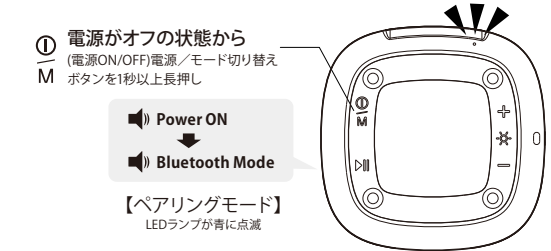
USBコネクタは真っ直ぐに接続・脱着してください。無理な力を加えると変形・損傷してショートによる発熱、焼損の原因となります。

Bluetoothで音楽を聴く

ペアリングして接続する(機器への初期登録)

①本製品をペアリングモードにする。

本製品のmicroSDカードスロットおよびステレオミニジャックになにも接続せずに、電源がオフの状態から電源ボタンを1秒以上長押しすると、Bluetoothモードが起動します。そのままLEDランプが青に点滅し、自動でペアリングモードになります。



②接続先機器のBluetooth設定から本製品(radius SP-S10BT)を検索、登録する。

ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。



【設定】→【Bluetooth】 Bluetoothをオンにする radius SP-S10BTをタッチ

上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

③ペアリング完了

本製品のLEDランプが青に点灯したままになります。



・別の機器と接続してしまった場合は、その機器のBluetooth接続を切って、もう一度やり直してください。
・ペアリングする機器によっては、機器側で「radius SP-S10BT」からの通信を許可する操作が必要です。
・バスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」と入力してください。

操作方法

①電源をオンにする。/ Bluetoothモードにする。

本製品のAUXコネクタおよびmicroSDカードスロットになにも接続せずに、電源がオフの状態から本製品の電源を入れると、LEDランプが 青色に点灯し、Bluetoothモードが起動します。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的に再接続されます。正常に接続されると、青色に点灯したままになり使用可能となります。

(接続先の機器がBluetoothがオンになっている必要があります。)

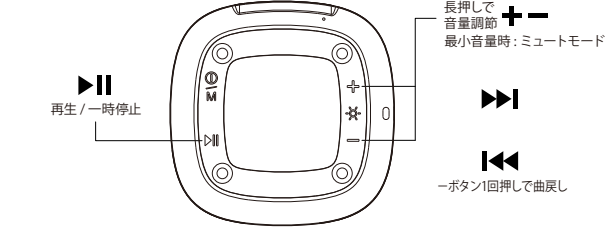
②電源をオフにする。

電源がオンの状態から(電源ON/OFF)電源／モード切り替えボタンを約1秒長押しすると、LEDランプが消灯し電源がオフになります。

接続先機器との通信が途切れ接続が解除されると、ペアリングモードに自動移行します。ペアリングモードのまま再接続がされない場合、約15分で自動的に電源がオフになります。

音楽を聴く

対応するプロファイル:A2DP, AVRCP



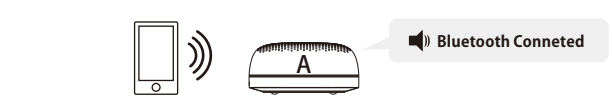
接続機器によってできる機能が異なります。上記のボタン操作をしても異なる動作をしたり、動作しなかったりする場合があります。本製品は、SBCコーデックでのBluetooth伝送に対応しています。
製品本体の音量調節ボタンで音量を最小まで下げるとミュートモードになります。ミュートモードを解除する場合は、製品本体側の音量調節ボタンで1段階音量を上げてください。

【ご注意】 ミュートモード時に接続機器側で音量を上げた場合、ミュートモード解除時に上げた分の音量が反映されますのでご注意ください。

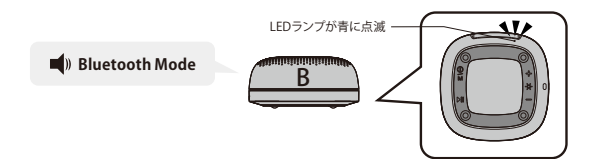
2台のスピーカーを使いステレオで音楽を聴く

本製品は、2台のスピーカーを同時にBluetooth接続し、ステレオで音楽再生できるワイヤレスステレオシンク機能を搭載しています。1台のスピーカーから左チャンネル(L側)の音を、もう1台のスピーカーから右チャンネル(R側)の音を出力することができます。(本製品：SP-S10BT以外の機器では対応していません)

①1台目のスピーカーAとスマートフォンをBluetooth接続する。



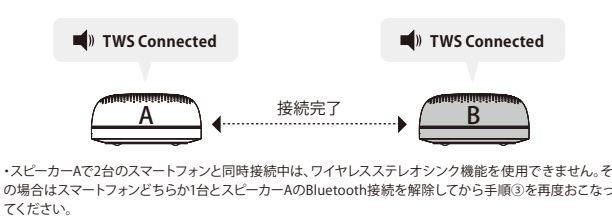
②2台目のスピーカーBをBluetoothペアリングモードにする。



③スピーカーAの再生/停止ボタンを長押しする。TWSモードが起動します。



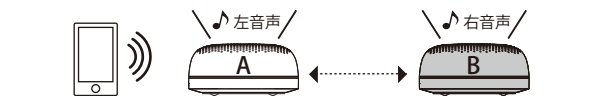
④スピーカーAとスピーカーBが自動で接続。



・スピーカーAで2台のスマートフォンと同時接続中は、ワイヤレスステレオシンク機能を使用できません。その場合はスマートフォンどちらか1台とスピーカーAのBluetooth接続を解除してから手順③を再度おこなってください。

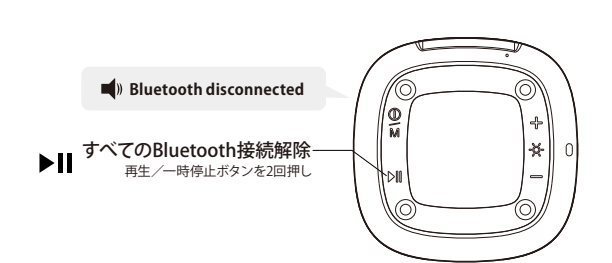
⑤スマートフォンの音楽をステレオで再生。

スマートフォンとBluetooth接続をしているスピーカーAからは左チャンネル、スピーカーBからは右チャンネルの音が出力されます。



ペアリングがうまく行かない時

①接続先機器のBluetooth機能が使用可能な状態が確かめてください。
②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているか確認してください。
③Bluetooth接続解除操作をしてください。解除するにはBluetoothモードの状態、再生／一時停止ボタンを2回押ししてください。すべてのBluetooth接続が解除され、自動的にペアリングモードになります。
その際、接続機器側の本製品の登録情報を削除し、再度登録を行ってください。



2台のスマートフォンと同時に接続する

1台のBluetoothスピーカーで、2台のスマートフォンを同時に接続することができます。ペアリングを変更することなく、どちらか片方のスマートフォンの音楽を再生することが可能です。



・音楽再生は、最後に接続された機器が優先されます。再生機器を切り替えたい場合は、最後に接続された機器の音楽再生を停止し、もう一つの機器側で音楽再生してください。
・音楽再生の切り替えに時間がかかる場合があります。
・ワイヤレスステレオシンク機能使用中は、2台同時接続はできません。

【STEP 1】1台目のスマートフォンとペアリング

①SP-S10BTを電源オフの状態、(電源ON/OFF)再生／一時停止ボタンを長押しし、ペアリングモードにします。
②スマートフォンから「radius SP-S10BT」を検索します。
③検索された「radius SP-S10BT」を選択し、機器の登録を行います。
④ペアリングが完了したら、スマートフォンのBluetoothをオフにします。

【STEP 2】2台目のスマートフォンとペアリング

①1台目のスマートフォンと同じ手順で2台目のスマートフォンをペアリングします。

【STEP 3】再度1台目のスマートフォンのBluetoothをオンにする

①1台目のスマートフォンのBluetoothをオンにします。

【STEP 4】スピーカーの電源を切り、再度電源入れBluetoothモードにする

①SP-S10BTの(電源ON/OFF)再生／一時停止ボタンを長押しして電源をOFFにしたのち、再度電源をONに、Bluetoothモードを起動します。

【設定完了】

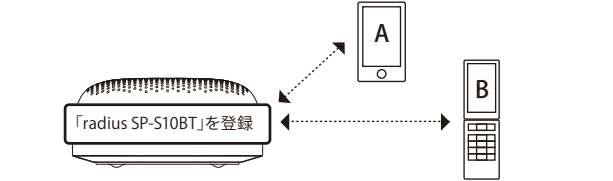
1台目のスマートフォンと2台目のスマートフォンが共に接続されます。

※すべての Bluetooth 対応スマートフォン、携帯電話での組合せ、動作を保証するものではありません。

マルチペアリングの設定方法

マルチペアリングとは、1台のBluetoothスピーカーに、複数のBluetooth機器のペアリング設定を登録しておくことができる機能です。

(例)「マルチペアリング=2台」のBluetoothスピーカーの場合



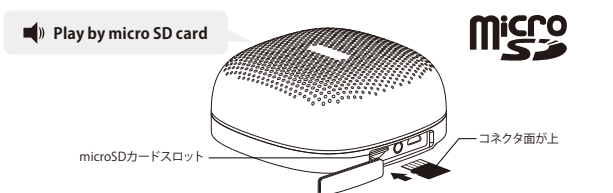
<例>

BluetoothスピーカーとスマートフォンA、携帯電話Bをそれぞれペアリングし、普段はスマートフォンAと接続して使用していたとします。
スマートフォンAのBluetooth接続をオフにして携帯電話BのBluetooth設定画面で、すでに登録されているBluetoothスピーカーを選択すると、携帯電話Bのペアリング作業を再度行うことなく、Bluetoothスピーカーを使うことができます。
※5台数以上の相手をペアリングした場合は古い情報から消えていきます。

microSDカードの音楽を聴く

microSDカードを挿入する

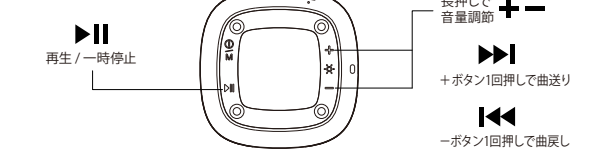
①microSDカードの裏表に注意してカードスロットに挿入する。



②microSDカードモードに自動で切り替わり、音楽再生を開始します。

音楽を聴く

対応ファイル:MP3, WAV



再生の順番は、楽曲ファイルの名前順です。

FMラジオを聴く

FMラジオをチューニングする(初期設定)

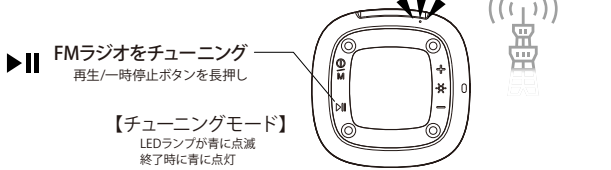
①FMラジオモードにする。

(電源ON/OFF)電源／モード切り替えボタンを押して、FMモードに切り替えます。



②FMラジオをチューニングする。

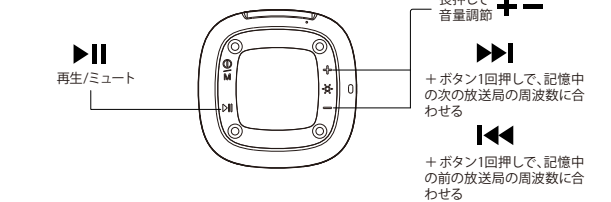
再生／一時停止ボタンを長押しすると、LEDランプが青に点滅し、受信可能なFMラジオの自動チューニングを開始します。チューニングが終了するとLEDランプが青に点灯します。



一度チューニングを行うと、再度チューニングするまで受信したFMラジオ放送局の周波数はそのまま本体に記憶されます。

・環境によって電波状況が変わります。電波状況が悪いところでは、うまく受信できないことがあります。電波状況の良い場所でご使用ください。
・本製品に入の手が触れていると電波状況が変わることがあります。手を触れない状態で、電波状況の良い場所を探してください。

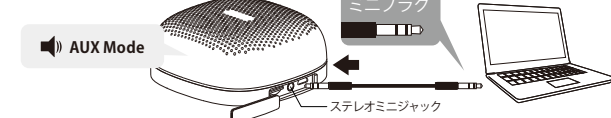
FMラジオを聴く



ステレオミニジャック(AUX)で接続する

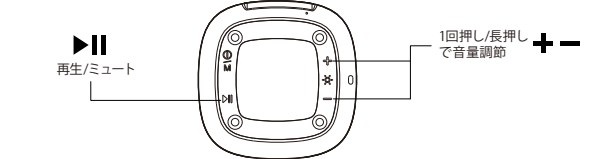
ステレオミニプラグを接続する

①市販の音声ケーブル(ステレオミニプラグ)を使いパソコンなどのヘッドホン端子に接続する。



②ステレオミニジャックモードに自動で切り替わります。

音楽を聴く



動作モードを切り替える

本製品起動中に(電源ON/OFF)電源／モード切り替えボタンを1回押しすると、モードが切り替わります。

